

雨衣（エ）仕様書

行 財 政 局 人 事 部 紿 与 課

（担当：横山、堀川 電話：222-3226）

仕様書

1 品名

雨衣(エ)

2 型式

(1) 上衣

ジャケット型、フロントファスナー、前立て付き2枚重ね面ファスナー止め、両脇フラップ付きポケット及びフード・衿収納式とする。

(2) 下衣

ウエストゴム入オーバーパンツ型、両裾ファスナー付き、フロントファスナー及びウェストドローコード付きとする。

3 使用材料

(1) 生地一般

ア 原糸は糸むら、番手むら、撚りむらなど目立たない良質なものを使用するものとする。

イ 織り上がりは均整で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものでなければならない。

(2) 生地

ア 表生地

別表のとおり。

イ 裏生地

ナイロン100%タフタをポケット袋底部分に使用する。ポリエステル100%起毛トリコットを内衿に使用する。

(3) 袋布

ポリエステル100%メッシュをポケット袋に使用する。

(4) 芯地

不織布芯地

(5) ファスナー

ア 上衣フロント

YKK 45コイルファスナーオープン（生地同系色）

イ 下衣フロント

YKK 45コイルファスナークローズ（生地同系色）

ウ 上衣脇ポケット及び下衣両裾

YKK 3コイルファスナークローズ（生地同系色）

(6) 鈦

プラスチックドット鈦13mm径

(7) 面ファスナー

ナイロン製

(8) ゴム

- 手口 2 5 mm コールゴム
ウエスト 3 0 mm コールゴム
- (9) コード
2. 5 mm ストレッチロープ (上衣ウエスト、フード、下衣ウエスト、両裾)
- (10) 縫い糸
ポリエステルミシン糸 50/3 生地同系色 (色使いの細部は、決定後指示する。)
- (11) シームテープ
ナイロントリコット 18 mm

4 縫製要領

- (1) 裁断
- ア 地の目曲がりの目立たないこと。
 - イ 指定方向に裁断すること。
 - ウ 表裏を正しく使用すること。
 - エ 生地の傷や汚れのないこと。
 - オ 色ぶれ (色違い) が出ていないこと。
 - カ 印付けが目立つ箇所にないこと。
 - キ 製品上見える部分に、印付けに目打ちをしないこと。また、焼き目打ち及びドリル目打ちも使用しないこと。
 - ク 生地を積み重ねて裁断するとき、上と下の生地の狂い及びずれが生じないこと。
- (2) 縫製等
- ア あと傷が生じないように、縫い針の選択等に留意し、針交換は定期的に行うこと。パックアーリングの出やすい薄い生地の場合は、9番を使用すること。ただし、ファスナーや衿等の厚手部分で針折れしやすい箇所は、10番～11番を使用すること。
 - イ 各部の縫い合わせは、上下糸のつれ、たるみがないようにすること。
 - ウ 縫い目とび、縫い外れ、縫い継ぎ不良、縫い目曲がりがないこと。
 - エ 重ね縫い (糸継ぎ) は 2 cm を目安として、ほつれのないようにすること。
 - オ 飾り縫いによる、ねじれ又は縫いしわのないように行うこと。
 - カ メス切れ不良等による、生地端のささくれのないように行うこと。
 - キ 不適当なメス落として、寸法不足のないように注意すること。
 - ク 針穴傷、送り歯傷等のないこと。
 - ケ 縫い調子が良好で、糸切れ、目とび、パックアーリングのないこと。
 - コ 縫い目は、シームテープでシーリングする。
 - サ シーリングマシンの吹き出し設定温度は 600 °C 前後 (機械により、要微調整) で設定すること。
 - シ シーリングマシンのローラ送り速度は、3.0 m/min (機械により、要微調整) で設定すること。
 - ス 袖丈は左右揃っていること。(1 cm 以内)
 - セ 脇交点のズレがなく合っていること。(5 mm 以内)

- ソ 左右の股下寸法違いがないこと。(5mm以内)
- タ 糸きり、糸始末は、丁寧にかつ完全に行うこと。
- チ アイロン焼け、アイロンあたり、アイロンしわなどないようにすること。
- ツ 製品に湿気を残さないこと。

(3) ファスナー

- ア ファスナー開きに適合するものを使用すること。
- イ スライダーがスムーズに上下又は左右に移動し、生地に食い込まないこと。
- ウ 縫い曲がり、波打ち、ぴりつき等が目立たなく、ファスナー付け止めは返し縫い又はかん止めをいれること。
- エ ファスナー見せ幅（むしだし幅）が適正で、左右均一であること。
- オ ファスナー付けによる各部の段違いが生じないこと。

(4) 鉗

- ア 鉗付けの際、必ず指定のモールドを使用し、正しく打つこと。
- イ 鉗付けの際、生地の糸ひきが出ないようにすること。
- ウ 鉗の上下の位置がずれて、だぶりのでないようにすること。
- エ 位置や間隔を正しく合わせ、段違い等のないようにすること。

5 縫製仕様

(1) 上衣

ア 上衣の全体及び配色等

身頃下、袖下を表地①として、身頃上部、袖山部フードなどを表地②とする2色デザインとする。

背中部分に反射機能を持つプリントで「KYOTO CITY」(明朝体)と入れる。(色、マークの位置、マークの大きさは契約決定後、協議して決定する。)

イ 衿

- ⑦ 衿ぐりにフードを挟み込む。
- ⑧ フードを使用しないときは、衿にフードを収納して鉗で閉じる。

ウ 身頃及び前立て（上衣図参照）

- ⑦ ファスナー脱着式とする。（ステッチは6mm指定とする。）
- ⑧ 2重の前立て仕様（ファスナー止め）とする。
- ⑨ 上前立ては、左身頃に挟み込む。
- ⑩ 下前立て（雨返し付き）は、右身頃に挟み込む。
- ⑪ 前身頃、後身頃ともに1枚仕立てとする。

エ 腰ポケット（上衣図参照）

- ⑦ ポケット袋は、蒸れ防止（通気改善）のためにメッシュを使用する。
- ⑧ フラップ上下を面ファスナーで止める。
- ⑨ ポケットのサイズ（口幅×奥行き）は、上衣図に示すとおりとする。

オ 袖（第4使用材料及び上衣図参照）

- ⑦ 前身頃、後身頃ともに1枚仕立てとする。

④ 袖口は、ゴムを入れてシャーリングにする。ゴム幅は25mmとする。

⑤ 袖口には、タブをつけ、面ファスナーでサイズ調整可能にする。

カ フード（上衣図参照）

⑥ 側面はゴムスピンドル、後面はタブを付け、面ファスナーで微妙なサイズ調整できるようとする。

⑦ フードつば部分には、太ゴムを入れて縫製する。（縮めない。）

キ 鈎

前立て上下に2個取りつける。

ク 面ファスナー

前立てに3個、両腰ポケットに各1個、両手口に各1個、フード収納に2個及びフードタブに1個取りつける。

ケ 衿吊り

内衿中心に衿吊りを縫い込む。

（2）下衣（下衣図参照）

ア 下衣全体及び配色

上衣の表地②と同色とし、単色とする。

なお、すべて1枚仕立てにする。

イ 身頃及びウエスト（第4使用材料及び下衣図参照）

① 17cmファスナーを使い、前開き仕様にする。

② ファスナー上部に鈎をつけて脱着可能にする。

③ ウエストにゴムスピンドルを挿入し、ウエストサイズが微調整できるようにする。

④ ウエストゴムは30mmとする。

ウ 裾

⑤ 裾には、ゴムスピンドルを挿入して、サイズ調整を可能にする。

⑥ 裾の脇側にファスナー（XS、SB及びSは34cm、Mサイズ以上は36cm）を挟み込む。

エ 鈎

前立上に1個、取りつける。

6 納品

- （1） 納品は、必ず全数を行財政局人事部給与課（以下「給与課」という。）指定の日時に、希望する場所において行うこと。
- （2） 1つの物品を1枚の袋に入れ、サイズが判断できるように、必ず袋の表にサイズを明記すること。別寸者の物品については、所属及び氏名を必ず明記すること。以上の方針によらない場合は、給与課の指示に従うこと。
- （3） 各物品とも給与課指示どおり所属別に仕分けのうえ、箱に入れ納品することとするが、箱の表には、所属名、物品名、サイズ別数量を明記すること。

7 その他

- (1) 品質証明書及び出荷証明書を提出すること。
- (2) 以上の指示は厳守することとし、指示に従わない場合は、再度納品を行うこととする。また、不明な点が生じた場合等は、給与課の指示に従うこと。

別表

表生地

項目		性能
混紡率		ナイロン 100%
糸使い	経	40d/34f
	緯	40d/34f
組織		平織リップストップ
密度 (インチ間)	経	150本以上
	緯	120本以上
重量		100g/m ² 以上
寸法変化率	経	-2%~1%以内
	緯	-2%~1%以内
引張強度	経	300N以上
	緯	300N以上
引裂強度	経	9N以上
	緯	9N以上
撥水度		初期全て4級以上/5HL全て3級以上/5DC全て3級以上
耐久撥水度		20HL3級以上
耐水度		初期 294kpa 以上 (30, 000mm以上)
透湿度		16, 000g/m ² -24h以上
染色堅牢度	耐光	3級以上
	洗濯	変色4級以上、汚染4級以上、液汚染3級以上
	強洗濯	変色4級以上、汚染4級以上
	ドライクリーニング	変色4級以上、汚染4級以上
	摩擦	乾式4級以上、湿式3級以上
	水	変色4級以上、汚染4級以上
色相		ブルー(表地①を示す)、チャコール(表地②を示す)

※色相チャコール(表地③は防水加工なし)は、重量 55g/m²以上、寸法変化率-3%~1%以内とする。

※表地①②③については、同生機であること。

サイズ表（基準サイズ表）

上衣

単位：c m

サイズ	胸囲	桁丈	着丈
X S	1 1 0	8 1	6 4
S	1 1 4	8 3	6 7
M	1 1 8	8 6	7 0
L	1 2 2	8 9	7 3
X L	1 2 6	9 1	7 6
2 X L	1 3 0	9 4	7 9
S B	1 2 0	8 5	6 9
MB	1 2 6	8 8	7 2
MB B	1 3 2	9 0	7 4
L B B	1 3 8	9 3	7 7
L 3 B	1 4 4	9 5. 2	8 0
L 4 B	1 5 0	9 7. 2	8 3

※許容範囲：- 1 c m ~ + 1. 5 c m

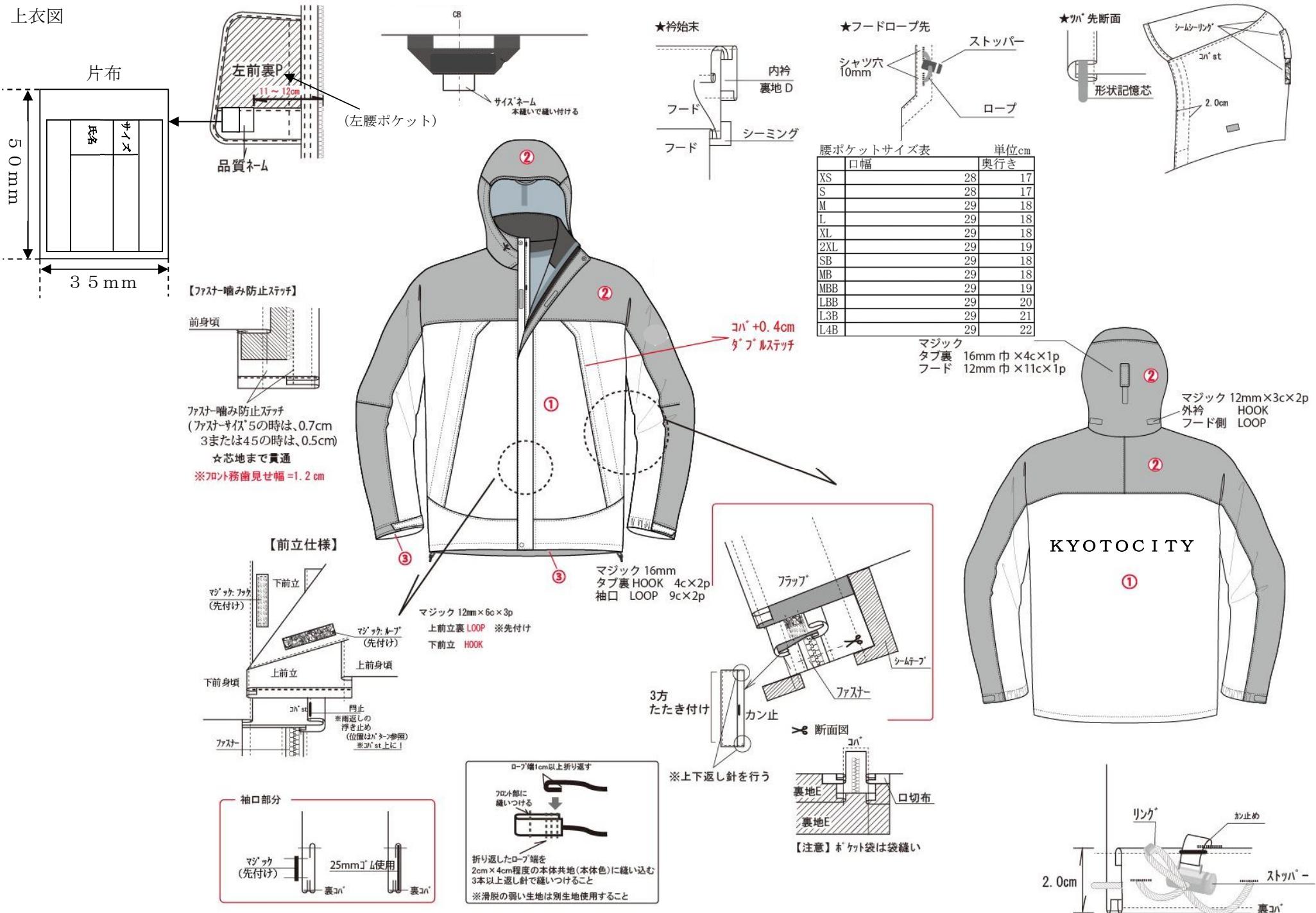
下衣

単位：c m

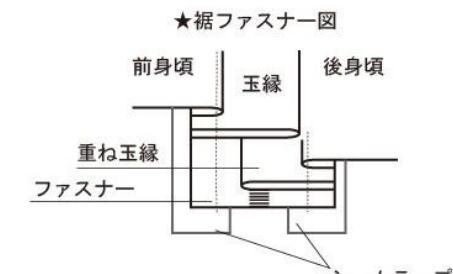
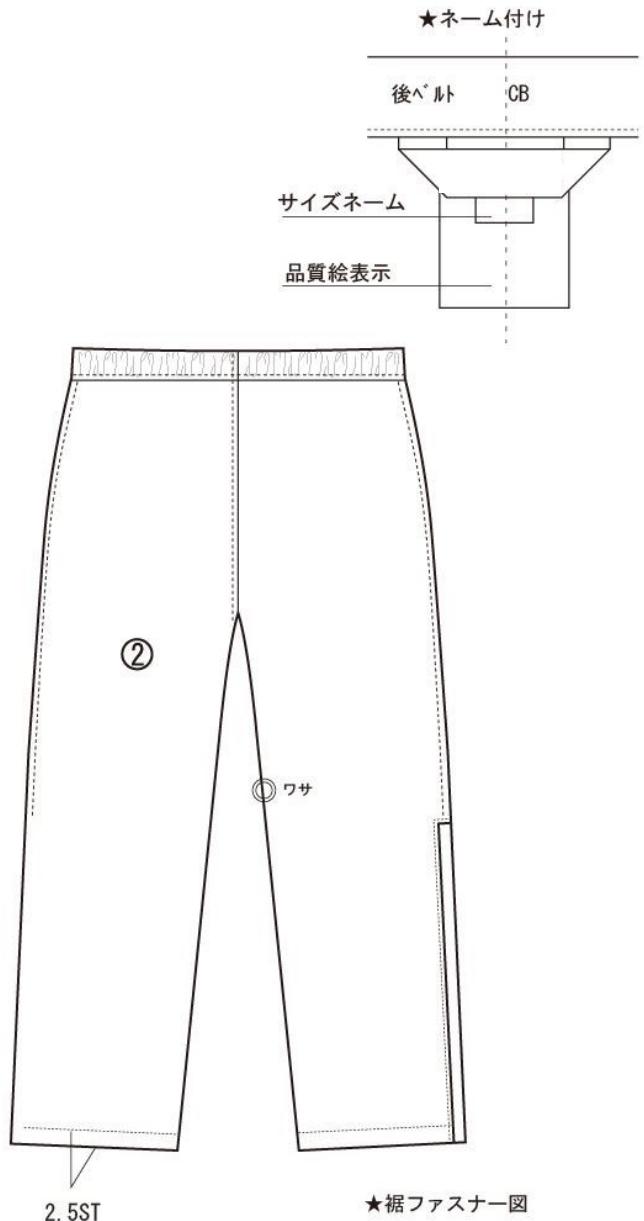
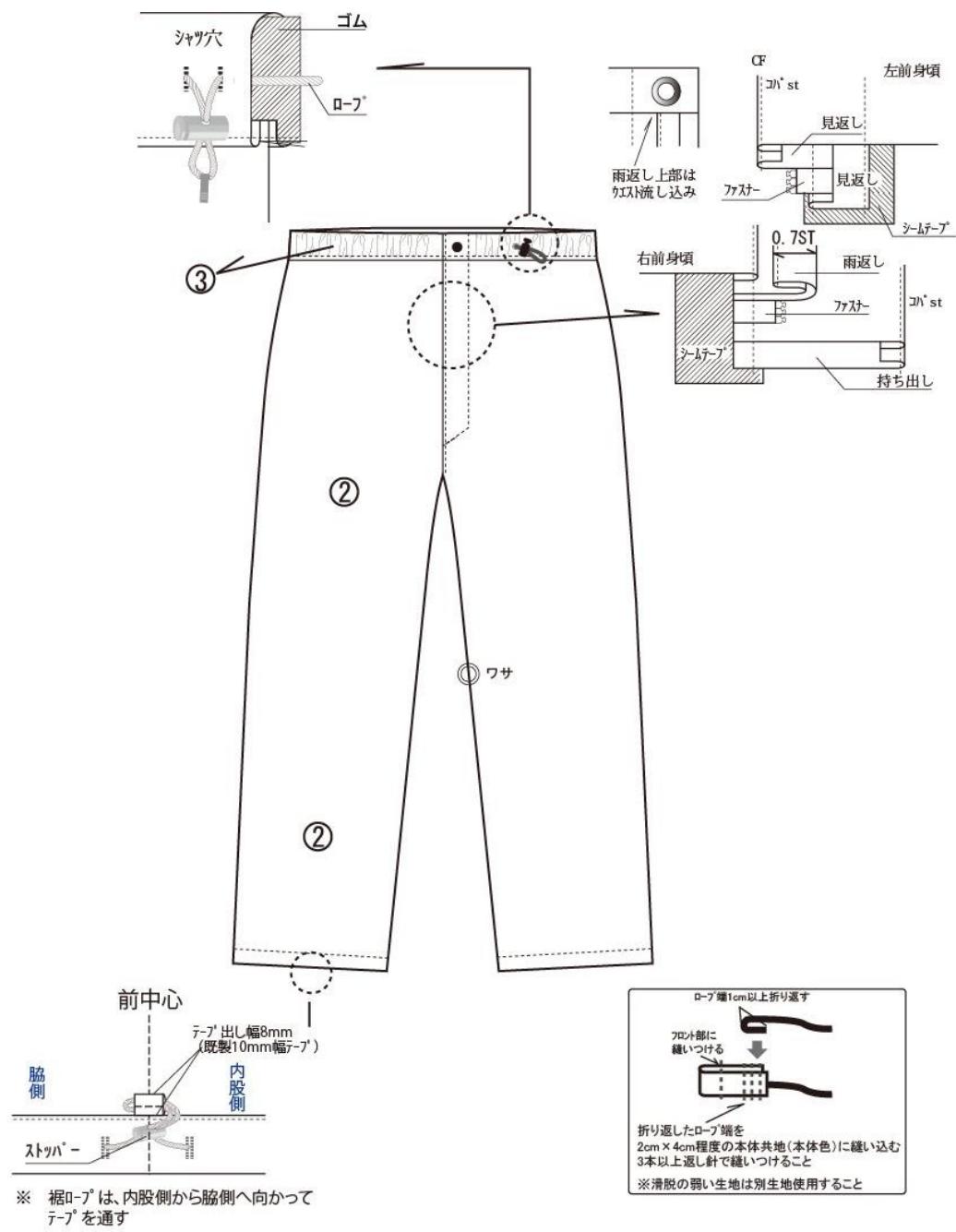
サイズ	ウエスト	股上	股下	裾巾
X S	6 8	2 5	6 9	2 2
S	7 2	2 6	7 2	2 2
M	7 6	2 7	7 5	2 3
L	8 0	2 7	7 8	2 4
X L	8 4	2 8	8 1	2 4
2 X L	8 8	2 9	8 4	2 5
S B	7 8	2 6	7 2	2 3
MB	8 4	2 7	7 5	2 4
MB B	9 0	2 8	7 5	2 4
L B B	9 6	2 8	7 8	2 5
L 3 B	1 0 5	2 9	7 8	2 6
L 4 B	1 1 4	2 9. 4	7 8	2 7

※許容範囲：- 1 c m ~ + 1. 5 c m

上衣図



下衣図



【被服名】	雨衣(工)
【納 期】	令和8年2月28日

サイズ別数量

	XS	S	M	L	XL	2XL	SB	MB	MBB	LBB	L3B	L4B	別寸	合計
上衣	3	11	112	118	185	130	82	20	21	5	0	0	21	708
下衣	3	8	43	122	190	260	24	14	14	9	0	0	21	708